

EVENT

H科・学部生大活躍!

EVENT 1

家電の解体ショー!(科学のひろば、中高生のためのサイエンスフェア、半原公民館)

「科学のひろば」は6月18日(土) 10:00~15:30神奈川県立青少年センター、「中高生のためのサイエンスフェア」は7月16日(土) 10:00~17:30横浜そごう9階新都市ホール、8月5日(金) 10:00~12:00半原公民館ラビンプラザで「おもしろ実験講座~家電の仕組みを理解しよう~」と題し

て家電の解体ショーが実施されました。

どの開催地でも多くの参加者が来場し、楽しいイベントとなりました。三栖担当講師は「補助してくれた学生たちのおかげで楽しいイベントとなりました。今後も学生たちの活躍に期待したいです」と話していました。



質問に悩みながらも答える聴講者たち(サイエンスフェア)



担当者全員集合(サイエンスフェア)



三栖担当講師による液晶テレビの分解と説明(科学のひろば)



三栖担当講師の講義を熱心に聞く小学生(おもしろ実験講座)

EVENT 2

第18回電子ロボと遊ぶアイデアコンテスト開催!

運営・進行は実行委員中心で行われた

第18回電子ロボと遊ぶアイデアコンテストが本学K3号館3506教室で2016年8月24日~25日にかけて開催されました。8月24日はロボコン中級者向けの課題が実施される「ミドルコース」、8月25日はWRO 2016世界大会に準じた課題「エキスパートコース」が開催されました。LEGO®MINDSTORMSシステムによって作られた電子ロボットによる課題競技を通して、家電やロボットの技術に触れ、科学技術学習の興味を育むことを目的にコンテストを開催しています。

本コンテストを通じて幅広い年代の理系分野への興味拡大が期待されています。またロボット制御により、機械・電気・プログラミングの学習効果が期待されます。LEGO®MINDSTORMSシステムはH科でも広く取り入れられている教材です。

例年、H科の金井徳兼 教授が大会運営委員長として実施されています。金井研究室学生だけでなく、多くのH科学生が運営側で活躍していました。今後の学生たちの飛躍が期待されます。



ルール確認、審査、コースの準備など学生が行う業務は多数



学部4年生の高橋くん、金井教授。笑顔が浮かぶ場面



参加高校生のガッツポーズ

H科・学部生大活躍!

家電の解体ショー!(科学のひろば,中高生のためのサイエンスフェア、半原公民館)
第18回電子ロボと遊ぶアイデアコンテスト開催!

創造工学部 ホームエレクトロニクス開発学科

HE press
[学科情報誌]
エイチ・イー・プレス
Department of Home Electronics

Vol.17
2016.10.12

発行 / 神奈川工科大学 創造工学部 ホームエレクトロニクス開発学科

HE press Vol.17を
お届けいたします。

HE pressは、ホームエレクトロニクス開発学科の教育内容や研究、企業とのプロジェクト、学生のさまざまな活動などを皆様にお伝えすることを目的に発刊されました。今後も、学科のホットな話題、情報を適時お伝えしていきます。皆様のご意見をお聞かせ下さい。

HE press 編集責任者 三栖 貴行(ホームエレクトロニクス開発学科准教授)

ホームエレクトロニクス開発学科サイト
<http://www.he.kanagawa-it.ac.jp>



 facebook



 <https://twitter.com/homele>

 **神奈川工科大学**
KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030
TEL.046-291-3244 E-mail:he_press@he.kanagawa-it.ac.jp
<http://www.kait.jp/>